

菅原理事長表彰状



こころ通信

〒428-0007
島田市島581-14
発行所
NPO法人こころ
電話0547-46-5561

号外

永年の功績が認められる



写真は令和4年3月3日島田市金谷生きがいセンター夢づくり会館にて行われた法人主催による祝賀セレモニーの一幕。静岡県精神保健福祉士協会事務局長（写真左）と臼井事務長（写真右）と共に。本人から「二兎追いながら、三兎得るつもりで爆走します！」と力強い言葉も聞かれました。



静岡県精神保健福祉協会会長から授与された時の様子（令和3年12月7日）

この度、当法人の菅原小夜子理事長が「令和3年度精神保健福祉事業功労者厚生労働大臣表彰」を受賞されました。この賞は精神保健福祉事業の発展に寄与し、その功績が特に顕著であると認められるものを表彰するものです。菅原理事長は昭和62年よりソールシャルワーカーとして福祉事業に従事し、永年にわたり精神障害者の支援に尽力してきました。医療機関に所属しながらも地域活動に携わり、保健所と連携しての家族支援、共同生活・病者の家族の立ち上げ、同居・害者のインフォマルな居場所づくり等に力を入れました。地域移行、地域定着、市民への普及啓発等に継続して取り組んでまいりました。菅原理事長は、市民への働きかけ、ピア活動・ピア支援との協働には特に尽力し、支援者として6人を雇用するなど、

また、地域の専門職の養成・育成にも尽力しており、聖隷クリスミア大学臨床教授として学生教育へ寄与、静岡県の人材育成部会の構成員として相談支援専門員の人材育成にも寄与しています。令和3年度からは2市2町共同による基幹相談支援センターのセンター長に就任。また、志太榛原圏域スーパーバイザーとなり地域福祉の中心的な存在として活躍しています。法人運営においても、重要な役割を担っています。これまでの尽力に改めて敬意と感謝の意を表するとともに、今後のますますの活躍を法人一同期待しております。

お祝いの言葉

相当前のこと、榛原病院の家族学習会に伺った時、お若い聡明な女性PSWにお会いしました。菅原さんでした。病院でのお働き、特にPSW協会の活躍は誰もが認めるところで目を見張るものがありました。いつだったか目にした菅原さんの手に記した「尊敬する人は市川房江」と書かれておりました。菅原さんのパッションはそこに有ったのだと理解しました。この度のご受章おめでとうございます。菅原さんの思いと実践の証です。

NPO法人こころ顧問 山城厚生

菅原小夜子（すがわら・さよこ）1963年（卯年）御前崎市生まれ。こどもの頃は祖母から石原裕次郎（太陽にほえろ）に似ていると言われていた。過去に両脚のアキレス腱を断裂しており、アスリート魂も持ち合わせている。1988年から榛原総合病院に勤務。県精神保健福祉士協会の会長も務める。2010年から、特定非営利活動法人こころに勤務。

LINE 公式アカウント

友だち 募集中

@258bkmlk

友だち登録でお得な情報をGET!



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

